

生活協同組合あいコープみやぎ (宮城野区)



- ◆ 設 立 1979年
- ◆ 代 表 者 理事長 高橋 千佳
- ◆ 事業内容 供給事業・共済事業
- ◆ 障害のある方の雇用状況
 - ・ 知的障害者 4名
- ◆ ホームページ： <http://www.mamma.coop/>



配送用発泡スチロール箱の組み立て風景

を高め、責任をもって業務に取り組む姿勢を生んでいます。通勤に便利とはいえ立地ですが、遅刻・欠勤は殆ど無いそうです。

〈業務を決めて専念することで 責任と自覚を養い戦力化〉

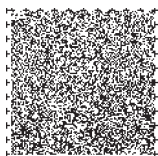
あいコープみやぎは、宅配専門の生活協同組合です。1万を超える組合員さんに配達する商品は全て、宮城野区日の出町にあるセットセンターで準備しています。膨大な量の業務に対応するために、障害のある方は重要な戦力です、と伊藤セットセンター長はお話しされます。

戦力化の秘けつは、実習を通じて働く障害者の適性を見定め、担当する業務を決定し、専念してもらうことだそうです。業務に専念し、職場の中で誰よりも熟達することで、同僚の方から欠かせない戦力として認められることが、本人の働くことへの自覚

〈障害者施設への 実習・作業・販売機会の提供〉

また、あいコープみやぎでは、特別支援学校への実習機会の提供や、社会福祉法人への作業委託など、業務を通じた障害者の社会参加支援にも取り組まれています。

委託している野菜・果物の小分け作業については、詳細なマニュアルを作成し、作業のしやすさと商品の質の確保を両立しました。また、組合員さんが見る宅配品のカタログには、わ・は・わで生産したパンや、コッペのクッキーなど障害福祉サービス事業所の授産製品が紹介されており、とても人気のある商品になっています。売り上げは、事業所に通所する障害者の工賃となり、障害者の経済的自立の大きな助けになっています。



カタログの様子

事業所に通所する障害者の工賃となり、障害者の経済的自立の大きな助けになっています。